

## 僕の頭の中はまた真っ白になった

おばとの話しの中で、東海道線に沿って、南側に新幹線が出来ると言うこと。

北側なら、立ち退きで、おばとも保証が出て、うれしいところだったが、残念やっらしい。

帰り、おばの家のそばの、新幹線の工事現場の様子を見に行った。人が二三人しかいなくて、静かだった。

僕が小学校四年の時の事を思い出す。

あの時は、特急こだま号の開通で、友達と、はるばる、北の大徳寺の家から、京都駅まで、自転車乗って、見に行った。あの時の、こだま号はかっこ良かった。

「早く走る」と聞いて行ったら、駅へはのろのろ入って来た。

駅に止まって、何やらかんやら、騒ぎがあつて、また、のろのろ出て行った。

もつと、風のように走る姿を想像していたのに。当時の僕はがっかりした。

後で、駅と駅の間でスピード出すことに気が付き、なるほど思った。

